

2026年1月1日 初詣礼拝

佐々木智行副牧師

司 会  
祈 禱  
奏 楽

賛 美 聖歌584番「新しき地にふみいだす」  
(イエス様私にいつでも笑顔を)(愛と賛美み父にささげ)

主の祈り

聖 書 ハバク書3章1～2,17～19節 (P1300【口語訳】)

音 楽 香月健氏・佳子氏(ピアノ:磯野詩恵姉)

メッセージ 「それでも、私は喜び<sup>おど</sup>躍る」 大川従道主任牧師

賛 美 「主に任せよなが身を」(讃美歌291番) 献金(世界平和のために)  
頌 栄 「シャローム・シャローム」 アーメン  
祝 禱

「すべて重荷を負うて苦労している者は、  
わたしのもとにきなさい。  
あなたがたを元気にしてあげます。」  
(マタイ十一の二十八・ドイツ語訳)

新年 明けましておめでとうございます！！

今年も、いつも共におられるイエス様に喜ばれる日々を過ごしましょう！

\*祈りの課題\*感謝の証詞は受付のカードをご利用ください。

大和カルバリーチャペル 主任牧師 大川従道・道子

教育牧師 小山英児・晶子

副牧師、伝道師、補教師一同

【大和ニュース】

☆沢山のクリスマスカードや年賀状をいただき、心から感謝いたします。

ご返信ができませんが、それぞれに手をおき主の恵みを祈っております。

\*今年も最高の一年となりますように、聖書朗読と祈りを忘れずに挑戦です。

\*年末感謝献金へのご協力を感謝します。主の祝福を祈ります。

## 石の枕

明けましておめでとうございます。旧年中はいろいろとお世話になり、熱い祈りを捧げて下さって心から感謝しております。Xマスカードに、89歳の方が「大川先生のことが大々好きです。そして尊敬しております。」と書いてあり、もう84歳になろうとしているのに、初恋の人にお会いしたかのように、顔が赤くなり、穴があつたら入りたい気持ちになりました。これなら、2033年まで元気で伝道できるかなと思い、いつの間にか、エクボが可愛く登場しました？！

私が愛読した本のひとつに、伊藤肇著『リーダーの帝王学』というものがある。その中に「可憐な叱られかたをしろ」というのがある。

今はなき小泉信三先生(慶応義塾大学)が、皇太子殿下(現上皇陛下)に御進講申しあげている最中、テニスのあとの疲れが出たのか、殿下が居眠りをされた。普通の講師なら、見て見ぬふりをして、講義をすませてしまふところだが、小泉先生はそうはいかなかった。

きっと、殿下を見つめると、声を励ましてお叱り申しあげた。

「殿下！私がここで一時間御進講致すためには、一週間、精進潔斎して、勉強して参ります。それを居眠りなさるとは、師に対する礼を失します。どんなに眠くても、両眼を見開き、姿勢を正してお聞き下さい。」

「師に対する礼儀」こそが教学の根本である、と小泉先生は教えられた。

以来、皇太子は、どんなに辛くても、「侍座」して講義を聞かれた。叱る小泉先生も偉ければ、それを虚心にうけて、態度を改める皇太子もやはり偉い。

大川牧師は、この教えを心に留めて、車田秋次師、山崎亭治師、米田豊師、小島伊助師、本郷善次郎師、浅野順一師等の講義を受けた。日曜礼拝をどのような心で守り、御言葉をどんな心で受けるかは、その人生に大きな影響を与える。私は天に召されるまで、この姿勢で主の御声に従順したい。

私も本気で祈り続けます。私のため、伝道者一同のためお祈り下さい。